

[2025 年 5 月 12 日]

赤坂一丁目で「三会堂ビル新築工事」が本格着工

鹿島(社長:天野裕正)は、東京都港区赤坂一丁目で開発を進める「三会堂ビル新築工事」に本格着工しました。

本計画は、1967 年に竣工した「三会堂ビル」を、当社と一般財団法人農林水産奨励会(会長:永田信)が共同で建て替えるものです。国際ビジネス交流拠点として都市環境の整備が進む赤坂・虎ノ門エリアで、東京メトロ「溜池山王」駅をはじめ 4 駅 5 路線が徒歩圏内という希少性・利便性の高い立地に、当社の企画・開発・設計・施工により、オフィスビルを建設します。新築する建物は、地上 19 階・地下 2 階建て、オフィス基準床約 390 坪、総貸床面積約 5,900 坪で、2027 年 9 月に竣工する予定です。



完成イメージ

【本計画の特徴】

■ ランドスケープデザインと歩行者ネットワークの形成

約 1 千坪の広大な敷地を活かした緑地計画とし、周辺の豊かな緑と調和するランドスケープデザインとします。新たに遊歩道を整備し、2 階レベルの歩行者デッキとあわせて、周辺エリアとつながる歩行者ネットワークを形成します。

■ BCP(事業継続計画)へのサポート

当ビルには非常用発電機を配備し、停電時には事務室階の共用部及び事務室内に 72 時間連続で電力を供給することが可能です。さらに、上下水道の供給が断たれた場合のトイレ利用を考慮した受水槽・排水槽の確保や、事務室各階に防災備蓄倉庫を設置するなど、多面的に入居テナントの事業継続計画をサポートします。

■ カーボンニュートラルの実現に向けた環境への取組み

当社は、2050 年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする「カーボンニュートラル」の実現に向けて、環境に配慮した様々な取組みを行っています。当ビルにおいても、高効率空調システムの導入や、LED 照明の明るさセンサー・人感センサーによる照度の自動調整、Low-E 複層ガラスの採用などにより、環境認証「ZEB Ready」を取得しました(設計段階)。



【計画概要】

事業主	鹿島建設株式会社 一般財団法人農林水産奨励会
所在地	東京都港区赤坂一丁目 901 番 2(地番)
主要用途	事務所、コンファレンス施設、店舗、飲食店、駐車場
敷地面積	3,280 m ²
延床面積	34,816 m ²
規模	地上 19 階・地下 2 階
構造	S 造(柱 CFT 造)、SRC 造、RC 造、制震構造
交通	東京メトロ銀座線・南北線「溜池山王」駅徒歩 3 分 東京メトロ銀座線「虎ノ門」駅徒歩 6 分 東京メトロ日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅徒歩 7 分 東京メトロ丸の内線・千代田線「国会議事堂前」駅徒歩 7 分
駐車場	69 台(うち機械式 64 台・ハイルーフ車対応あり)
設計・施工	鹿島建設株式会社
竣工	2027 年 9 月(予定)

【位置図】



※ 本資料中の記載・イメージパースについては、計画段階のものであり、今後変更が生じる可能性があります。

(参考)

三会堂ビル オフィスリーシング特設サイト

<https://sankaido.jp/>